

バイケイソウ類(ユリ科)

バイケイソウは、高さ 1 メートルにもなる多年草で、初夏に緑白色の臭気のある花を咲かせます。やや小型の仲間にコバイケイソウがありますが、同じく有毒植物です。

特徴

自生地	深山、高山の湿地に自生しています。
誤食部位	葉など。若葉が山菜として食用にされるオオバギボウシ（ウルイ）などと類似するため、誤食する場合があります。
症 状	おう吐、下痢、血圧降下、けいれんなど。
毒成分	プロトベラトリン、ジェルビン、ベラトラミンなどのアルカロイド類。全草が有毒。



バイケイソウ（毒）



バイケイソウの若葉（毒）



オオバギボウシの若葉（食）

《参考》 過去 10 年間に東京都内で発生した有毒植物による食中毒事例

年	月	原因植物	患者数	死者数
平成 28 年	4	スイセン	1	0
平成 28 年	5	チョウセンアサガオ	1	0
令和 2 年	4	スイセン	3	0
令和 4 年	6	ジャガイモ	8	0
令和 5 年	6	ジャガイモ	20	0
令和 5 年	7	ウリ科植物	3	0

（キノコによる食中毒を除く）